

職場の雰囲気が明るくて、働きやすいです。



こっちを向いて～



道の駅大山恵みの里

山田くんは積極的。
機敏に働いていますよ。
スタッフ・井上さん

失敗も…

初日に商品の卵を割っちゃった

山田大輝くん

(剣道部)

いわれたことは、きちんとやろうと決めて職場体験に挑みました。
将来は、人を笑顔にする仕事につきたいです。



みくりや市

前田 夫くん

(陸上部)

僕は声が大きいので、接客の仕事を体験してみようと思いました。



お客さんが気持ちよく買物できるように、がんばりたいです。

みんな、がんばっているかな？
みくりや市にも行きました



取材を終えて

「思うように撮れなくて、カメラはむずかしいと思った」(田川さん)

「インタビューしながら撮影するのがむずかしかった」(畑さん)

「同級生ができてきばきと働いていたので、驚きました。取材をすることができてよかったです」(田川さん、畑さん、村本くん)

役場は堅苦しいイメージがあり、初日はとても緊張したと話していた3人。2日目は取材という形で、他の同級生の職場体験の様子を垣間見ることができ、刺激にもなったようです。「経験のないことができるのでおもしろいし、このままずっと体験したいです」と畑さん。

町内の中学2年生160人が経験した職業体験。「働くこと」の体験を通して、人と人との関わり大切さや職業観を学び、自分の将来に役立つ貴重な機会になったのではないのでしょうか？



▶できあがった行政無線の原稿を課長に見てもらっている村本くん



▶行政無線に挑戦する田川さん
「夏の交通安全県民運動について」